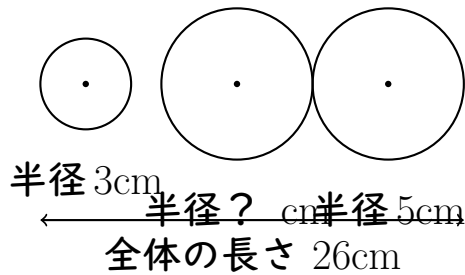


- ① 次の図のように、3つの円が横にならんでいます。左の円の半径は3cm、右の円の半径は5cmです。まん中の円の半径は何cmですか。



(式)  $26 - 6 - 10 = 10$ 、 $10 \div 2 = 5$

左の円の直径： $3 \times 2 = 6\text{cm}$

右の円の直径： $5 \times 2 = 10\text{cm}$

まん中の円の直径： $26 - 6 - 10 = 10\text{cm}$

まん中の円の半径： $10 \div 2 = 5\text{cm}$

答え (5cm)

ヒント：全体の長さから、左右の円の直径をひいて考えましょう。

- ② 円について正しいものに○、まちがっているものに×をつけましょう。

(1) 円の中心から円のまわりまでのきよりは、どこでも同じである。(○)

※ これが半径の定義です

(2) 直径は半径の3倍である。(×)

※ 直径は半径の2倍です

(3) 1つの円には直径はたくさんある。(○)

※ 中心を通る直線は無数にあります

ヒント：円の性質をよく思い出しましょう。